

**2023年度 道央記録会 第4戦 北海道小学生記録会 道央会場  
競技者注意事項・競技規則**

- 1、本競技会は2021年度、日本陸上競技連盟競技規則及び本競技会規則により運営する。
- 2、競技者の招集は招集所で自分のナンバーに○をつけて、各々の競技場所に招集終了時刻に移動すること。  
本日の招集所はゴール側用器具庫前に設ける。
- 3、招集時刻は次の通りとする  

	(招集開始時間)		(招集終了時間)
トラック種目(個人種目)	競技開始 <b>30分前</b>	～	競技開始 <b>20分前</b>
トラック種目(リレー種目)	競技開始 <b>35分前</b>	～	競技開始 <b>20分前</b>
走高跳・走幅跳	競技開始 <b>35分前</b>	～	競技開始 <b>20分前</b>
棒高跳	競技開始 <b>60分前</b>	～	競技開始 <b>45分前</b>
- 4、招集時間に遅れたものは、その競技に出場することは出来ない。
- 5、トラック競技出場者は腰NC(1～9)を持参すること。右腰斜め後方に正しくつけること。  
リレーはアンカーがつける。  
10番以降の腰ナンバーについては、主催者が用意する。  
3000m 出場者は 腰NCの他にコースNCを胸につける。  
10番以降の腰NC・コースNC共にゴール後直ちにははずし、ゴール地点に準備された返却ボックスに戻すこと。
- 6、2種目以上の種目に出場するものが、競技時間が重なりそうな場合は、あらかじめ2種目とも受付を済ますこと。  
トラック競技を優先するが、フィールド審判員にそのことをあらかじめ告げておき、指示を得ること。  
フィールド競技に戻ってきたときに、次のラウンドに進行していた場合は元のラウンドに戻ることは出来ない。
- 7、リレー競技のオーダー用紙は競技者係から受け取り、リレー競技1組目の招集終了60分前までに競技者係へ提出すること。
- 8、トラック種目のレーン フィールド種目の試技順は、プログラム記載順とする。
- 9、走高跳・棒高跳のバーの上げ方は下記の通りとする。但し、天候などにより審判長判断で変更する場合がある。

男子 走高跳	練習	1m10	試技	1m15	以後	5cmアップ°	～	1m80	以降	3cmアップ°
女子 走高跳	練習	1m00	試技	1m05	以後	5cmアップ°	～	1m45	以降	3cmアップ°
男・女 棒高跳	当日の参加者の練習を見て決める									

**競技者及び関係者 注意事項**

- 1、競技場内には、競技者として誘導されたもの以外は入ることは出来ない。
- 2、練習のため下記の場所を指定された時間内で使用することを許可する。 **いずれも順走のこと。**  
第2コーナー ～ 第3コーナー中間地点(水郷のあたり) 100m 100mH 110mH の競技時間内  
第2コーナー ～ 第3コーナー手前(直線真ん中付近) 200mの競技時間内  
  
フィールド内での練習は、朝の解放以外禁止する。投擲の朝の解放時の練習は禁止する。
- 3、競技者としての自覚を持ち、見苦しい服装や、態度をとらないこと。
- 4、**記録証の発行は、記録証係で記録証用紙を貰い、各自で記入すること。**  
**最低限必要な枚数にしてください。**